

JSCA 九州支部 令和5年度 第3回役員会議・議事録 (2024・0315)

日 時	2024年3月15日(金) 役員会 15:30~17:50	
場 所	名称：宮前迎賓館 灯明殿 3階「銀杏(ぎなん)」 住所：福岡市博多区上川端町1-35 お問い合わせ先 TEL 092-710-4305	
出席予定者	今林 木村、重松 吉村、石井、上野、恵藤、川崎、松下、松田 都筑、葩島、前田、宮崎、香月、原、 安達、伊藤(淳)、福田(顕) 森山 今村、平川、谷口、首藤、川越、白坂、島袋 尾宮 都市、江口、久保田、白樺	支部長 1名 副支部長 2名 各幹事 7名 各委員長・部会長 9名 副部会長 1名 各地区会幹事 7名 顧問 1名 九州支部事務局 4名 計 32名
予定議題	1. 支部長挨拶(支部長) 2. 第2回役員会議事録の確認(事務局) 3. 前回役員会以降の事業報告(事務局) 4. 事務局・委員会報告(状況報告・意見他) 5. 地区会報告と事業計画(状況報告・意見他) 6. その他 ① JSCA九州支部日程表 ② 役員会人事について ③ 本年度決算(案)、来年度予算(案) ④ 令和6年度九州構造デザイン発表会について ⑤ JSCA法人化35周年事業の九州支部イベント「支部功労者表彰」について ⑥ 総会役割分担について ⑦ 地区会事務局の役員会オブザーバー参加について ⑧ 第3回役員会と技術委員会合同部会の開催時期について ⑨ 来年度役員会等の日程	

1. 支部長挨拶 ----- 今林支部長

- 九州支部役員の皆さま、日頃より JSCA 九州の活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。  
昨年 12 月の役員会からあつという間に本年度最後の役員会となりました。今年度も役員皆さまのご尽力のお陰で実り多い活動がなされてきたことに感謝申し上げます。
- 元日に能登半島地震が発生し、我々構造技術者にとっては重たい新年スタートとなりました。  
大きな地震が起こる度に、我々構造技術者はいかにあるべきか？を考えます。  
多忙な日々の業務に埋没しがちですが、責任ある建築構造技術者としての自覚と進化を忘れずにいたい  
です。
- 2 月 28 日の SDG s 講演会で講師の川久保先生も言われていましたが、急速な時代の変化の中で我々建築  
関係者は近い将来に大きな危機を迎える可能性が高いです。日本の人口減少は想像以上に進み、新築建  
物の設計が将来に渡り減少し続けることは確実です。さらに、若年層人口のさらなる減少から建築業界  
の担い手不足は深刻です。  
魅力ある建築構造界でないと構造を志す若者はいなくなり、また今いる若者も他業種へ移ることも考え  
られます。  
これまでのやり方や生き方のみでは時代に取り残されかねません。若者に選んでもらえ、若者が活躍で  
きるような建築構造界であるためには自らがどうあるべきか？ 我々一人ひとりが考えて実践しないと  
いけません。
- 冒頭に重い話をしてしまいましたがこれは私が本当に思っていることで、そのためにも JSCA のような  
人間的行為によるパートナーシップがこれまで以上に重要な在り方の一つになると考えています。  
幸いなことに、九州支部は若い世代の方々にもご活躍頂きながら活動を継続することができています。  
これが続くように、そしてさらに進化するように、我々支部役員が中心となって盛り上げて行ければ幸  
いです。
- それでは、本日の役員会におきましても、皆様からの自由な忌憚ない意見や悩み、そして活動の報告な  
ど有意義な意見交換の場としたいと思います。前向きな会議ですので、活発な議論をどうぞよろしくお  
願いいたします。

2. 第 2 回役員会議事録の確認 ----- 事務局

①「事務局・委員会報告」について

- (技術委員会報告内容について今林支部長より)  
構造事務所協会様から補助いただける回数が残っているので、  
年度末に向けて講習会を計画したい方は補助の申請をして下さい。
- (設計部会報告内容について今林支部長より)  
SDGs に関する講演会は建築士会や JIA にも共催の打診を私からする。
- (応答制御設計部会報告内容について今林支部長より)  
時刻歴応答解析の勉強会を福岡だけではなく、地区会での開催も可能と  
思います。希望される地区会は応答制御部会へ問い合わせして下さい。
- (基礎地盤系部会報告内容について今林支部長より)  
地盤調査ハンドブックについては、興味を示した意匠設計事務所があった  
ため、一部販売した。今後も増刷など考えていますか。  
→(壱島部会長より) 現状は考えていないが、購入希望等の要望があれば対応する。  
→(今林支部長より) 発行等でかかる経費や支部の支援が必要なときは申し出て下さい。

- (鉄骨系部会報告内容について今林支部長より)
  - ディテール集の完成は概ねいつ頃になりますか。
- (井手部会長より) 来年中の完成で考えています。
- (木質系部会報告内容について今林支部長より)
  - 4号特例の廃止で、建築家からも相談を受ける機会があるので、情報提供や勉強会の場があるとありがたい。そのときは構造だけでなく、建築家を呼ぶことも検討下さい。
- (宮崎部会長より) 分かりました。設計者の方も含めた会を開催できることを考えます。
- (宮崎部会長より) 11/24の講習会で補助をいただいた団体や講演者から、参加者の所属(属性分類、業種など)を知りたいとの要望がありました。今後の申込方法では改善していきます。
- (特殊構法部会報告内容について今林支部長より)
  - 2月2日の勉強会はPC建協の厚意により、普及のため無料開催される勉強会です。若い方を中心に沢山参加していただきたい。
- (耐震改修部会香月部会長より)
  - 10月18日の勉強会を具体的に教えて下さい。
- (香月部会長より) 鉄骨造のラーメン柱梁接合部と梁の方杖補強及び柱脚補強で、いずれも無溶接補強による構法です。
- (今林支部長より) 福岡県建築住宅センターから応急危険度判定の支援アプリについて講習会の参加要請がきているが、これまで耐震改修部会では地震災害時の応急危険度判定に関する活動はありますか。
- (香月部会長より) 特に改修部会ではそのような活動は行っていない。
- (プログラム部会報告内容について今林支部長より)
  - BIMの講習会・講演会はきちんと順序立てて取り組まれています。
  - 最適化ツールについては、前回の役員会での要望を取り入れてもらいありがとうございます。ただし、特定企業の宣伝色が濃くなることは控えたいので、設計部会とプログラム部会で全体的な流れを決めた上で、宣伝色を抑えて協力してもらって下さい。
- (青年部会荒木副部会長より)
  - (9月22日の榊田洋子さんを囲む会で行った)3分間の自己プレゼンは、初対面の方と話題作りのきっかけにもなり、非常に良かったので、今後何かの機会ディスカッションをする時は取り入れてみたい。
  - 10月13日のシニアアドバイザー部会との座談会ではシニア3名の方からお話を伺ったり、相談に乗っていただく機会があり非常に良かった。
- (なでしこ会報告内容について今林支部長より)
  - 2~3月に記載の活動発表会は、なでしこ会内で実施されるものですか。
- (松田部会長より) はい、そうです。
- (シニアアドバイザー部会原部会長より)
  - シニアアドバイザー部会は、年齢を経てもJSCAを退会せず、可能な限り活動を続けていただく場を提供することと、若手技術者のために熟練経験者が何かできることがあるのではないかとということで立ち上げた部会です。
  - 今年度の具体的な活動として、なでしこ会と青年部会の協力のもと、シニアアドバイザー部会と若手技術者との座談会を10/13に開催しました。
  - 11/24に座談会の報告と反省点などを話す会を行いました。その中で一つの

方向性として、JSCAの広報的な役割で活動をしていくことを見出しました。来年度から2~3年かけて、各地区会を回って、若手技術者やJSCAに関わらず他団体も含めてJSCAをPRしていく考えです。

JSCAにシニアアドバイザー部会があることを周知していただけると助かります。

→(今林支部長より) 報告いただいたように各地区会へ出向いたり、各部会の講習会などの活動にシニアアドバイザー部会がオブザーバーとして参加するなど、色々考えられるとよい。その際は、各地区会や部会から要請する形で取り組んでいただくことが望ましい。

- ・(構造デザイン部会伊藤部会長より)

今後はコアメンバーを増やして部会を補強する考えがある。

→(今林支部長より) 九州構造デザイン発表会を総会から独立させて、別日開催するという意見も上がっているので、コアメンバーの増強を進めて下さい。

- ・(広報委員会福田委員長より)

近日中にメール版55号(新春号)のため、原稿依頼の案内をお送りします。

→(今林支部長より) 新春号をまとめるため、皆さんで協力して早めに原稿を書いて送って下さい。

## ②「地区会報告と事業計画」について

- ・(鹿児島地区会白坂幹事より)

10月に鹿児島大学に新たに福岡大学の倉富先生が着任した。

4号特例廃止の話に関連して、全国で7県先行して法改正に関してのサポーター制度依頼がきている。九州では鹿児島県と長崎県が指定されていて、鹿児島県では構造設計者数名をサポーターに指名した。具体的な報告は次回行う予定です。

- ・(宮崎地区会川越幹事より)

添付資料について、宮崎県主導で行っている検討会についての説明あり。

現段階は検討会であり、正式には令和6年度発足です。

→(今林支部長より) 林業の盛んな宮崎県では、県主導で民間団体と一緒にネットワーク作りをするという取り組みは素晴らしいと思います。来年度以降も継続することなので、今後も報告できることがあれば情報提供をお願いします。

- ・(大分地区会報告内容について今林支部長より)

来年の役員会の後に行う記念講演会の先生は決まっていますか。

→(首藤幹事より) 大分大学の黒木先生に講演をお願いしています。

- ・(長崎地区会報告内容について今林支部長より)

鉄骨研究会というのは、どのような組織ですか。

→(池田事務局より) 設計者、施工者、鉄骨製作者と行政担当及び大学の研究者で構成されている任意団体です。建築鉄骨の品質向上のために意見交換の場を作って、知識、認識の共有を図るといった目的で作られた会です。

→(今林支部長より) 現在、ポイント集の査読中とのことだが、完成した際は公開されて、誰でも閲覧できるのですか。

→(池田事務局より) 鉄構工業会を中心に製作されているものであるため、公開等の動向は分かりません。

- ・(佐賀地区会報告内容について今林支部長より)

BIM勉強会は、プログラム部会と連携等しているものですか。

→(今村幹事より) これは、佐賀県建築士会と共同で行っているもので、現時点ではプログラム部会とは関係していない活動です。

③「令和5年度 JSCA 九州支部日程表」について

- ・ (今林支部長より) 予定表の最新版は Teams の中にありますか。  
→(久保田事務局より) あります。  
→(今林支部長より) 現在 Teams にアクセスできている方は、最新データを見られますか。  
→(久保田事務局より) 現在は、三役・事務局のファイルに保存しており、皆さんが一度入られたところのファイルには保存されていません。招待メンバーが全員揃った段階で、閲覧、編集できる場所へフォルダを移動させて共有します。

④Teams の運用について

- ・ (白樫事務局より) Teams へまだアクセスできていない方は事務局で把握できているので、個別に連絡を取り、対応いただく予定です。  
Teams の招待メールが全文英語で届くケースもあり、迷惑メールと認識されてアクセスしていない方もいると思われるので、補足を付けて案内する予定です。

⑤「確認申請機関の審査日数と軽微・計画変更の取り扱いに関するアンケート結果報告」について

- ・ (重松副支部長より) 福岡県建築住宅センターで適合判定の勉強会があり、このアンケート結果を提出している。住宅センターからは、適判だけでなく確認審査の部署とも情報を共有して参考にする旨の回答を得ている。また、行政にもこの情報が回っていくことで改善につながるのではないかと考えている。  
→(今林支部長より) このような件については皆さんと情報を共有することが大事です。特に行政に申請した場合の審査期間が長いことは九州だけの問題ではないようです。今後もアンケートや意見交換を通して取りまとめた課題は必要に応じて本部を通して国に上げる場合もあると思います。何か気づいたことがあれば意見として上げて下さい。ご協力お願いします。

⑥「九州構造デザイン発表会」について

- ・ (今林支部長より) 発表者や聴講者の方から、もう少し一つ一つの時間を確保したいという意見があります。  
他支部では別日で開催しているところが増えている。  
構造デザイン部会を別日することで、総会時に功労者表彰を割り振る時間も取れるようになって考えている。  
法人化 30 周年のときは福岡の方には表彰状を渡せたが、地区会の功労者の表彰が十分に行き渡らなかったという反省点があります。仮に、来年 35 周年のときに功労者表彰をする場合は、地区会からも候補者を多く上げていただきたい。  
3 月の役員会までに方向性を決めたい。  
→(伊藤部会長より) 前回のデザイン発表会のアンケートを調べたところ、発表時間や質疑応答時間が長い、短いなどの意見はあまりなく、ほとんどはちょうどよいという意見でした。  
土曜日開催で学生などの参加が増えるということは少し疑問に思う。  
一番のメリットは、総会での過密スケジュールの中に構造デザイン発表会を入れ込まずに単独で運営することで、柔軟に対応できることではないか。  
→(今林支部長より) 非常に貴重な良い意見だと思います。  
場合によっては、内容に応じて発表時間を変えるということも考えられる。  
→(伊藤部会長より) 基本の時間は決めておいて、臨機応変に調整することも一案かと思います。  
→(今林支部長より) 仮に別日で開催した場合の実現性についてどう思いますか。  
→(伊藤部会長より) 土曜日開催よりも平日開催で行った方がよいと考えています。

学生の参加に関して、平日に大学のホールを借りて開催できるようであれば、授業の一環で来てもらえるようにする考えもあります。

→(今林支部長より)

良い意見をありがとうございます。

→(松田部会長より)

今年の総会で出欠の取りまとめをした立場で言うと、総会の出欠はFAX、構造デザイン発表会の参加はwebと異なる申込方法でしたので、これを集計する作業は大変でした。総会の出欠は委任状のこともあり、web申込に統一することが難しいのであれば、別日で開催することで出欠確認作業も円滑に進むというメリットもあるのではないかと。

→(首藤幹事より)

希望としては、総会と構造デザイン発表会を同じ日にしてほしい。別日開催では福岡へ二度足を運ぶことになる。

→(白坂幹事より)

地区会での隔年開催は準備等で難しいと感じる。福岡開催を基本として、地区会での開催を希望する場合は、2年毎の地区会開催という考えもあるのではないかと。

→(今林支部長より)

相応の準備期間が必要ということですね。

→(白坂幹事より)

鹿児島で開催してみたいという気持ちはあるので、検討させて下さい。若い人に見てもらいたいと思います。

→(島袋幹事より)

これまでの九州構造デザイン発表会で、発表希望者全員の参加は時間的に厳しいということで参加を見送ったことが数回ありました。別日で開催するのであれば時間に余裕ができ、これまで発表が叶わなかった希望者も参加できるのでよいと思います。平日で別日開催を希望します。

#### ⑦「その他」

・ (木村副支部長より)

本日の報告で各委員会、部会、地区会の活動が活発に行われていてよいと感じました。

我々はたくさん仕事をする中で技術を学んできた世代でしたが、時代の情勢も変化し、これからの若手技術者は自己研鑽が必要になると考えています。その一助としてJSCAの部会や地区会等で勉強会等を企画して、新しい情報を若手技術者へ届けることができるとよいと思います。今後も皆さん一緒に頑張りましょう。

### 3. 今年度役員会について-----事務局

#### ① 支部交流（他団体との交流会）

1202	第41回建築構造技術研究会	4名
1215	応急危険度判定支援アプリ関係者説明会(WEB)	1名
0111	2024年建設関連団体合同新年賀詞交歓会	1名
0117	第2回新年の集い連絡者会議	1名
0122	令和6年設備設計三団体合同賀詞交歓会	1名
0123	福岡設計共同組合 令和6年新年会	1名
0126	令和6年福岡建築倶楽部「新年の集い」	正会員14名、賛助会員63名
0304	福岡市における耐震化に関する取り組みの紹介(国連ハビタット福岡本部)	2名
0306	令和5年度「専攻建築士審査評議会」・「研修プログラム審査評議会」	1名

#### ② 九州支部

0131	九州支部三役・事務局会議(WEB)	7名
0222	九州支部三役・事務局会議(WEB)	5名
0307	九州支部三役・事務局会議(WEB)	9名

- ③ 技術委員会活動  
「4. 事務局・委員会報告」にて各自報告

- ④ 地区会活動  
「5. 地区会報告と事業計画」にて各自報告

#### 4. 事務局・委員会報告

事務局長 ----- 都市

- ・ 本日は3回目の役員会です。今年度最後の役員会となります。
- ・ 今期の会計収支予測と来期の予算案の報告、JSCA 法人化 35 周年事業として支部功労者表彰の実施に伴う構造デザイン発表会の別日開催方針の報告その他協議事項等を予定しております。
- ・ 地区会の幹事、事務局に於かれましては、人事の交代を予定されている場合は、本日もご報告いただくか、後日事務局までご連絡をお願い致します。
- ・ 地区会交付金の申請がまだお済みでない地区は早急に申請をお願い致します。
- ・ 新年度に向けて4月になりましたら、講習会の報告書作成データ及び会計口座を部会長と副部会長へメールでお送り致します。講習会の収支につきまして、収益金が発生した場合は事務局の江口氏に直接お渡しいただくか、または会計の銀行口座への振り込みをお願い致します。

事務局・会員委員会 ----- 都市

##### ① 九州支部会員について

- ・ 2024年1月31日現在、374名（正会員：354名 学会会員：10名 一般会員：10名）  
前回の役員会からは正会員2名減となっています。

##### ② 賛助会について

- ・ 新規会員として、12月6日付で株式会社ピーエルジー様にご入会いただいております。  
賛助会員数については、皆様のご協力のもと現在総会員数87社となっています。  
引き続き賛助会員様を増やしていけるよう推薦をお願い致します。
- ・ 第2回役員会後の懇親会（賛助交流会）では、JSCA 会員43名、賛助会員は41社60名、  
合わせて103名で行われました。開宴中に賛助会員にPRしていただく時間を設けて  
JSCA 会員との交流も活発に行われた会となりました。
- ・ 現在、「JSCA 九州賛助会員（コラボレーターズ）」と「JSCA 九州ホームページ賛助会員」  
の2つある会員種別ですが、賛助会員規約を一部見直して一本化する予定です。新規会員に  
ついては統合した会員種別での入会案内とし、既会員についても両方に入っただけのよ  
うにお願いする案内を配信しました。
- ・ 今月中には、「賛助会継続のお願い」の案内を賛助会員各社へお送りする予定です。
- ・ HP の賛助会のページ内容を各社に確認いただき更新しています。  
担当者変更や内容の変更などがありましたので、今後は継続の時にご確認いただくようお願い  
いることを考えています。

##### ③ 年間日程表について

- ・ これまで年間日程表のデータを支部総会及び役員会開催前にメールでお送りして予定を入力  
していただき返送したものを事務局で取りまとめていましたが、新年度からは Teams（アク  
セス状況は添付資料参照）上にデータをアップしますので、そちらへアクセスして予定を入  
力していただく形で運用していきます。ご理解の程よろしくお願い致します。

## ① 活動報告 (2023年12月～2024年3月)

- 12月 8日 JSCA 本部技術委員会第5回会議・現場見学会・懇親会 in 広島 (日帰り現地参加)  
広島支部の技術委員会各部会の皆様も参加
- 12月 13日 JSCA 本部委員会忘年会 設計部会部会長の都築さんと2名で参加
- 2月 14日 JSCA 本部技術委員会第6回会議 (Web 参加)

## ② 活動予定 (2024年度)

- 4月 10日 JSCA 本部技術委員会第1回会議 (Web・現地参加)
- 5月 24日 JSCA 本部技術委員会第2回会議・現場見学会・懇親会 in 札幌 (現地参加)
- 8月 21日 JSCA 本部技術委員会第3回会議 (Web・現地参加)
- 10月 9日 JSCA 本部技術委員会第4回会議 (Web・現地参加)
- 12月 11日 JSCA 本部技術委員会第5回会議 (Web・現地参加)
- 12月 某日 JSCA 本部委員会忘年会 (現地参加)
- 2月 12日 JSCA 本部技術委員会第6回会議 (Web・現地参加)
- 2025年4月21日 九州支部技術委員会合同会議・懇親会 (Web・現地参加)

毎年4月に九州支部技術委員会合同部会を開催していますが、次年度体制がそこまで変わらないため今年度は中止します。次年度は2025年4月21日金曜日を予定しますので皆さんの参加をお願いします。

## ③ 本部技術委員会と各支部との連携・交流を深めるため九州支部部会員の本部技術委員会への参加を提案します。

旅費は九州支部より支給して頂くように想定しています。(年間7名分予算30～40万程度)

総会(5/17)の決議を受けて決定になりますが、先行して5/24の技術委員会 in 札幌への参加希望者は吉村まで連絡ください。また、本部技術委員会(東京)と本部委員会忘年会(東京)への参加希望者も募ります。

- ・5/24 札幌開催の本部技術委員会 2名程度 (旅費：技術委員長は本部、九州支部は2名分負担)  
3/8時点でWeb参加者2名 他は現地参加
- ・その他本部技術委員会 1名を2回程度  
(旅費：技術委員長は本部、九州支部1名2回計2名分負担)
- ・12月の本部委員会忘年会 2名程度 (旅費：九州支部負担 技術委員長+2名=3名分)

## ④ 福岡建築構造設計事務所協会様より講習会などの協賛金として、本年度も年間15万を上限に提供していただいています。なお、今後の協会の収支状況より金額が変動する場合があります。

講習会開催に伴う、会場費、講師料などで収支が厳しい場合に活用することで企画の幅が広がると思いますので皆さんに活用していただき、更に活発な活動につなげることが出来れば幸いです。

運用方法ならびに協会の活動

- ・運用方法は、1回あたり3万円を基本として合計15万円を上限とする。
- ・JSCAが主催する講習会などに協賛させもらい、協会のチラシ配布などの広報活動を行う。
- ・「認知度の向上」「新規会員募集」を目的とします。
- ・配布用のチラシを資料として添付します。
- ・協会の主な活動は、年間4回程度の例会、勉強会、賛助会員を交えた懇親会などです。
- ・JSCAでは難しい企業色が強い勉強会なども開催できます。



利用を希望される方は九州支部技術委員長兼福岡建築構造設計事務所協会副会長の吉村までご連絡ください。

また、一般財団法人福岡県建築住宅センター様や九州住宅保証株式会社様の補助もあるので活用してください。なお、申請・相談は九州支部3役までお願いします。

→構造事務所協会協賛金の活用を希望される方は吉村委員長へ相談してください。

- ⑤ 九州支部から本部部会に参加できます。興味がある方は参加されませんか。なお、参加する際は以前説明した内規があります。

〈内規の概要〉

支部から本部の委員会への参加について内規が設けられた。支部から別支部への参加も同様とする。

- 1, 支部会員で本部の委員会へ参加希望者は、本部委員会委員長と所属支部長に申しでる。
- 2, 本部委員会委員長は、参加希望者の参加可否を、委員会の運営状況と所属支部長の助言をもとに判断する。その際、支部ごとの偏りがないように努める。
- 3, 原則として委員会参加の旅費は支給しない。(旅費規定による)

- ⑥ JSCA 本部技術委員会の資料・議事録を各役員に配布します。

九州支部 teams の運用開始後に技術委員会のチームを作成してもらい皆さんが受取れるようにします。

→(今林支部長より)積極的に活動したい方は申し出てください。交通費等の活動費は支部より補助します。

#### 設計部会(設計規準・構造関連法規・品質管理・プログラム) ----- 都筑部会長

- ・ 1月 10日 「最適化技術とはなにか?その利用価値」セミナー (プログラム部会に共催協力)
- ・ 2月 21日 「時刻歴応答解析勉強会第2回実践編」 (応答制御設計部会に共催協力)
- ・ 2月 28日 「建築関係者にとってのSDGs」講演会 (14:00~17:00)  
講師 法政大学デザイン工学部建築学科教授 川久保先生  
場所 天神エルガーラホール+Zoom ウェビナー  
概要 SDGs 活動の仕組みと現状、建築関係者の取り組み事例や活動支援ツール紹介  
参加者とのディスカッション  
共催 福岡県建築士会、日本建築家協会九州支部福岡地域会  
福岡県建築住宅センター、九州住宅保証株式会社、福岡建築構造事務所協会  
参加者 現地 31名、オンライン 17名  
(JSCA 21名、士会 10名、JIA 3名、その他 14名、内欠席 4名)  
ご参加の皆様、ありがとうございました。
- ・ 2月より JSCA 本部の構成委員会にオブザーバーとして参加 (都筑)
- ・ 今後の予定 次年度は未定、春頃に部会内で協議予定  
→ (都筑部会長より) SDGs 講演会の申し込みで気づいたこととして、もっと学生へ周知できる方法があるとよいと思います。  
→ (今林支部長より) 講演会案内等の学生への周知方法は一つの課題かもしれません。平日開催が多いので、実際に学生が参加できるかは別として、案内だけは届けられるようにできるとよいと思います。SDGs 講演会はとてもよかったと思います。特に JSCA 関係者のみの閉じた会ではなく、建築士会や JIA にも声をかけて来ていただ

いたことは意味があったと思います。またこのような機会を設けて関わりを深めていけるとよいと思います。

応答制御設計(免振・制振)

上野部会長

### 1. 講習会

<検討中>

### 2. 勉強会

<実施済>

○時刻歴応答解析勉強会（第2回：実践編）（設計部会と共催）

- ・日 程 2024年2月21日
- ・場 所 福岡市博多区博多駅前4-8-10 3F S.A.I 会議室
- ・概 要 3D・DynamicPRO を用いた時刻歴応答解析の実践  
1人1台のPCを用意し実践形式の演習で、講師1名+スタッフ4名にて操作説明し、参加者全員にて時刻歴応答解析を実践
- ・参加人数 14名（会員12名非会員2名）
- ・共 催 有限会社テクノユニオン

<準備中>

○時刻歴応答解析を学ぶ勉強会（協力：(株)構造システム）

- ・内容：振動方程式の誘導・1質点系モデルの応答・応答スペクトル・固有値解析・減衰などについての座学、解析プログラム「SNAP」を用いた解析演習
- ・形式：若手が参加しやすいように土曜日の午前と午後を使った開催方法（5時間×2日）想定  
対面形式のみとし、福岡市内会場想定
- ・日程：調整中

### 3. 見学会

<実施済>

○（仮称）天神一丁目北14番街区ビル新築工事（構造デザイン部会と共催）

- ・日 程 2024年3月13日
- ・場 所 : (株)大林組九州支店 天神14街区新築JV 工事事務所
- ・概 要 ①計画概要紹介 : 久米設計 構造設計担当者  
鉄骨造・地上18階建てと地上13階建ての二棟構成で、  
高さ80mを超える制振構造による超高層建築物  
②工事計画概要説明：大林組 工事担当者  
③現場見学  
④質疑応答等
- ・参加人数 29名（運営側8名）

<準備中>

○PC免震病院現場見学会（共催：特殊構法部会・RC系部会、協力：PS三菱）

日程含め関係者調整中

○大型スタジアム現場見学会（共催：長崎地区会・特殊構法部会・RC系部会、協力：竹中工務店）

日程含め関係者調整中

○住まいるフェア福岡2024（免震体験車試乗会）

- ・日 程 2024年10月予定
- ・場 所 JR 博多駅前広場大屋根イベントスペース
- ・概 要 a) THK株式会社免震体験車試乗会

→（今林支部長より）

応答制御部会の勉強会はいつも内容がとても良いもので、時刻

歴応答解析を実務でするかしないかは別として、このような講習会に参加できる機会を設けていただきありがとうございます。先ほど事務局から行事予定で報告があった国連ハビタット福岡本部からの依頼でも応答制御設計部会にご協力いただき、日本の免制振について発表いただきました。無事に行うことができありがとうございます。

## 基礎地盤系部会 ----- 麓島部会長

### 1. 講習会、勉強会

- ・ 『構造設計者のための地盤調査ハンドブック』講習会 in 宮崎  
日 程：2024年1月19日  
開催方法：対面  
参加者：（宮崎支部より）
- ・ 『構造設計者のための地盤調査ハンドブック』講習会 in 熊本  
日 程：2024年3月8日  
開催方法：対面  
参加者：（熊本支部より）

### 2. 見学会

計画は未定

→（麓島部会長より）

宮崎、熊本で開催して感じたこととして、このハンドブックはある程度大きい規模の建物を対象としているのですが、低層の建物の場合について質問をいただくことができました。今後はこれら小規模建物を対象としたハンドブックの作成も考えていきたいと思えます。

ハンドブックを購入したいという話をいただくことがあります。元々販売することを目的に作成したものではないので、内容的に調整しないといけない箇所もあります。この件について今後どのように対応していけばよいか三役と事務局に相談させていただきます。

→（今林支部長より）

ハンドブックの販売については特例的に行ったことはありますが、正式に販売するとなると難しい問題があるので、今後協議させていただきます。今後ハンドブックの改訂などもあるでしょうし、そもそもハンドブックをどういう位置づけとするのか考え直さなければいけないかもしれません。内容が立派なものなので購入したいという需要は今後高まると思えますので、協議してすすめていきましょう。

## 鉄筋コンクリート系部会 ----- 前田部会長

### 1. 報告事項

- ・ 1月11日：西日本圧接業協同組合との意見交換

### 2. 今後の予定

## 2-1. 見学会

○鉄筋トラス付デッキ工場見学及び勉強会（富士昭サンマテック協賛）

- ・日時：上半期開催で調整中
- ・場所：（株）富士昭大分工場
- ・内容：工場見学並びに鉄筋トラス付デッキの勉強会

## 2-2. 勉強会

○機械式定着工法勉強会（第一高周波工業協賛）

- ・日時：上半期開催で調整中
- ・場所：福岡
- ・内容：機械式定着工法について基礎から理解を深めるための勉強会

→（今林支部長より） 大分の工場見学勉強会は、それだけでなく大分の建築をいくつか見るなど RC 系部会以外も絡めてツアーを組むなどで企画してもいいかもしれません。

## 鉄骨系部会 ----- 井手部会長(代読:事務局 都市)

- ・2023/02/26 鋼構造サ1) 「鉄骨ディテール集改訂」  
ブネットワーク打合せ
- ・2023/03/08 意見交換会（福岡県鉄鋼工業会）・・・設計者側の意見を話題
- ・2023/03 月現在 ディテール収集、事例の作図
- ・今後の動き：製本に向けて。  
ディテール収集（不具合事例、改善事例）、事例の作図、レイアウト等  
→ 鋼構造サブネットワークと連携して実施

## 2) 講習会等の計画案

- ・鉄骨の最新情報に関する講習会
- ・現場見学会・・・候補未定

## 木質系部会 ----- 宮崎部会長

- ・ 今後はウェブ形式での実施も視野に講習会や勉強会を計画予定。  
下記具体的な内容に関しては部会内にて協議予定。
- 講演会
- プレカット業者との意見交換会
- 現場見学会

## 特殊構法部会(PC・ハイブリッド・空間構造) ----- 石井部会長

- ・ 12月4日・・・第4回部会「PC建築設計・工事のQ&A」について
- ・ 1月15日・・・第5回部会 同上 リハ①
- ・ 1月24日・・・第6回部会 同上 リハ②
- ・ 2月2日・・・勉強会をPC建協と共同開催  
「一実務に役立つー若手技術者のためのプレストレストコンクリート建築設計・施工勉強会」  
参加者：会員9名、会員外20名（講師、スタッフを含む）  
PC建協Q&A形式のテキストを使用し部会の若手4名で講師をしました。  
テキストの在庫があります。

- ・ 来年度の現場見学会を企画中です。  
→ (今林支部長より) 今回のPC勉強会を地区会から希望があれば、特殊構法部会の方に行ってもらい開催するのもよいかもしれません。

耐震改修部会 ----- 香月部会長  
<報告>

前回報告からの追加報告は特にありません。

<要望>

- ・ 耐震改修、リニューアル、その他の講習会・勉強会・現場見学会を希望。
- ・ 企業や賛助会や他部会との講習会・勉強会も希望。
- ・ 引き続き新規や紹介等で、若手会員の増員を図りたい。  
→ (今林支部長より) 耐震改修だけに拘らず、伝統的建物、レトロフィットなど他の部会と連携して取り組んでいくことも面白いのではないのでしょうか。  
→ (重松副支部長より) お正月の地震の後に役所から JSCA の方へ耐震診断について問い合わせがあったようですが、その後何か動きはあるのでしょうか。  
→ (都市事務局長より) 問い合わせは個人の方からいただいており、件数は4件程です。通常は JSCA の HP にある耐震診断可能事務所一覧を見ていただくよう案内するのですが、運悪く HP がダウンしている時期と重なったため、三役の承認を得て、特例措置として耐震診断可能事務所一覧を紙出力もしくは PDF 出力したものを配付しました。

プログラム部会 ----- 森山副部会長  
【報告事項】

(BIM-WG)

- ・ 講習会情報
  1. 令和6年8月予定  
構造設計者のための BIM 講習会\_\_令和6年度1回目 開催予定。  
内容：BIM ツールの紹介 (導入促進)
  2. 令和6年10月予定  
構造設計者のための BIM 講習会\_\_令和6年度2回目 開催予定。  
内容：BIM ツールによる建築確認申請について
- ・ 演習会情報
  1. 初級者を対象とした BIM(Revit)演習会  
日時：1日目 令和6年4月10日(水) 15～17時、2日目 令和6年5月8日(水) 15～17時  
プログラム部会内で BIM 演習会を実施。Revit による S 造の構造図作成
  2. 初級者を対象とした BIM(Archicad)演習会  
日時：1日目 令和6年6月12日(水) 15～17時、2日目 令和6年6月26日(水) 15～17時

プログラム部会内で BIM 演習会を実施。Archicad による RC 造の構造図作成

所属会員数 31 名 (JSCA 非会員含む。JSCA 会員が所属する会社の CAD オペレータの方も参加可能)  
会員は随時募集中です。

2 か月に 1 度 (偶数月第 2 水曜日) 対面および Web 形式併用で会議を行っています。

(最適化ツールプロジェクト)

・講習会情報

1. 令和 6 年 1 月 10 日 (水) 13:30~15:00

設計部会合同セミナー Web 形式で開催。 講演協力：株式会社 IDAJ (賛助会員)

内容：最適化の技術ベースの話からソフトを用いた実際のデモと事例の紹介で最適化技術の有効利用について講演。

申込者 35 名

・演習会情報

1. 基礎編 (理論、演習) を令和 6 年度に開催予定。

→ (今林支部長より) 演習会、講習会は対面と Web 両方で行っていますか。

→ (森山副部会長より) 演習会は対面のみですが、今後は Web 形式でも行っていきたいと考えています。

→ (今林支部長より) 地区会など遠方からも参加したいという声があるかもしれないので、Web 形式の開催も考えていただけたらと思います。

青年部会

安達部会長

・活動報告

3 月 8 日・・・鉄構工業会との意見交換会

鉄骨系部会、なでしこ部会、青年部会の共催

参加者 工業会 21 名 JSCA18 名 ゲスト 6 名 計 45 名

設計者から鉄骨に関する様々な質問等をベースに意見交換を実施

・今後の予定

5 月～6 月 構造デザイン勉強会 (講師：久米設計 福田氏 JSCA 賞受賞作品解説)

→ (今林支部長より) 北海道支部交流については、HP 掲載用に A4 版 1 枚程度で構いませんので、レポートや写真などの準備をお願いします。

また、5 月～6 月の勉強会は現地に行かれるのですか。

→ (安達部会長より) それは考えていないですが、福岡市内で集まって福田さんにお話しいただいて色々ディスカッションできたらと思います。

→ (今林支部長より) 青年部会員のみに限らず、もし参加したい方がおられれば安達さんに声をかけてもらえればと思います。

なでしこ会

松田部会長

- ・ 12 月 8 日 北海道支部交流会 「構造設計交流会」 3 名参加

- ・ 2 月 24 日 活動発表会 15 名参加

- ・ 3 月 8 日 鉄鋼工業会との意見交換会 5 名参加

4 月に新年度の活動計画についてのミーティングを開催予定

→ (今林支部長より)

鉄鋼工業会との意見交換会は私もゲストとして参加させていただきましたが、全部で6グループある中で松田さんのグループのプレゼンが素晴らしかったことをこの場を借りてお伝えしておきます。

### シニアアドバイザー部会

原部会長

- ・ 2023/11/24 (金) 座談会報告会及び懇親会実施 部会員7名出席  
来年度の活動方針について意見交換  
来年度から各地区会に出かけて JSCA の枠を超えた組織との交流を図り、広義の JSCA 広報活動をスタートする方向性を確認。
- ・ 4月に来年度第1回 Web ミーティング実施予定。  
→ (今林支部長より) 今、ご報告いただいたようにシニアアドバイザー部会の皆さんが地区会へ行って活動することはとても大事なことだと思います。

### 構造デザイン部会

伊藤部会長

- ・ 3月13日(水)・・・応答制御部会と共催で  
(仮称)「天神一丁目北14番街区ビル新築工事」現場見学会実施。  
参加者20名。  
超高層鉄骨制振構造の制振ダンパー設置状況やオーバーハング部分の床鋼板補強、斜め柱の継手部などの見学。

今後の活動予定

- ・九州構造デザイン発表会2024
- ・JSCA 構造デザイン発表会2024

### 広報委員会

福田委員長

- ・ 年末から1月中にかけて JSCA 九州支部のホームページが閲覧できない状態になり、皆様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。CMS のバージョンアップエラーおよびサーバーの不具合が原因でした。今後 CMS の刷新を検討する予定です。
- ・ 12月・・・Coffee Break Talk (第11弾)
- ・ 役員会議事録 HP 掲載  
1月・・・メール版55号(新春号)発刊

今後の予定として

- ・ 3月・・・役員会議事録 HP 掲載
- ・ 随時・・・講習会案内、賛助会等の JSCA 九州の HP アップ  
→ (今林支部長より) 福田さんには (HP の不具合で) 年末年始にかけて大変な思いをさせていただきました。元々の HP のシステムが古いもので今までどうにか運用してきましたが、段々厳しくなってきたという事で、これを機に新しいシステムに移行することも考えていいのではないかと思います。その場合、今までのデータも引き継がれるということよろしいでしょうか。  
→ (福田委員長より) 今ホームページにアップされているデータは自分達で移行して

いくことになると思います。新システムの構築のみ業者をお願いすることになると思います。詳しくは業者にヒヤリングして進めていきます。

## 5. 地区会報告と事業計画

### 沖 縄 ----- 島袋幹事

- ・ 1月11日 建築関係団体新年会（全590名）にJSCA地区会16名が参加しました。
- ・ 1月26日 首里城正殿現場見学会（27名）を開催しました。
- ・ 3月21日 「東京理科大学 高橋治教授 特別講演会」開催予定。  
第二部と第三部では九州第一工業株、沖縄県鉄構工業会を交えて鉄骨ディテールに関するディスカッションも行います。（於：沖縄県総合福祉センター）
- ・ 4月17日 JSCA地区定例会及び総会を開催予定（於：建築会館）
- ・ 6月21日 「大成建設 坂口裕美講演会&建築学科学生イベント」を開催予定  
（於：琉球大学50周年記念会館）

→（今林支部長より） 活発に活動していただきありがとうございます。HPにもこのような活動報告を掲載できるとよいと思いますので、広報委員の福田さんと協力して進めていただけると助かります。  
6月21日のイベントは元々コロナ前に開催する予定のものが、私も参加させていただきます。よろしくお願ひします。

### 鹿 児 島 ----- 白坂幹事

- ・ 12月8日・・・第2回定例会(鶴丸城御楼門デザイン発表会・現場見学会)を開催しました。
- ・ 1月19日・・・宮崎地区会主催 「地盤調査ハンドブック」講習会、懇親会に参加しました。
- ・ 1月30日・・・鹿児島地区役員会を開催しました。
- ・ 3月7日・・・第3回定例会として倉富先生<鹿児島大学>の講演会を開催しました。
- ・ 4月末・・・地区総会予定。

- ・ 会員数の増減等はありません。

→（白坂幹事より） 構造デザイン発表会の福岡と各地区会の持ち回り開催について、鹿児島地区役員会で協議しました。

→（今林支部長より） 地区会での開催は、強制的な持ち回り開催では考えていません。開催を希望する地区会から手が上がれば翌年開催してみようという具合で実施できたらよいと思います。

### 宮 崎 ----- 川越幹事

#### 1) 報告

- ・ 1月19日 「構造設計者のための地盤調査ハンドブック講習会」実施  
宮崎地区会12名、鹿児島地区会8名、大分地区会3名参加
  - ・ 2月3日 宮崎県設計4団体の「建築セミナー2023」実施  
36名参加者の内(宮崎地区会会員7名参加)
  - ・ 2月16日 (協)宮崎県鉄構工業会との合同講習会「建築構造講習会」実施  
33名参加者の内(宮崎地区会17名参加)
  - ・ 4月初旬に役員会の予定
- ① 令和6年度の役員改選について



- ② 令和6年度地区会総会について
- ③ 令和6年度研修会について
- ④ 宮崎県設計4団体の建築セミナーについて

2) 会員数の変更

3月現在の地区会員数は19名

3) その他

→ (今林支部長より)

宮崎のハンドブック講習会では、質問など活発に発言されていて素晴らしいと思いました。開催準備のためご尽力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

懇親会の会場に“JSCA九州支部南九州地区会”と書かれた横断幕があつて、こういう地区会もあるのかと思いました。このように連携していくこともよいのではと思いました。

熊 本 ----- 谷口幹事

○ 令和5年度の予定 (実施済)

- ・6月23日 地区総会
  - ・6月29日 第222回鉄骨問題協議会技術委員会に出席
  - ・7月28日 第1回役員会 in 熊本
  - ・8月29日 講習会「日本製鉄グループによる技術勉強会」及び、懇親会
  - ・9月28日 講習会「小さな建築の構造デザイン-普遍的な技術から生み出す工夫-」(金箱温春氏)ミニミニ構造デザイン発表会 及び、懇親会
  - ・10月29~30日 見学会「五島列島：教会群」
  - ・11月13日 熊本県建築確認円滑化対策連絡協議会に出席
- 【上記は前回の役員会の時に報告済】
- ・1月18日 五島列島研修発表会 (五島列島教会群見学研修参加者による合同発表会)
  - ・1月18日 新年会
  - ・3月8日 講習会「構造設計者のための地盤調査ハンドブック講習会」

○ 今後の予定 (計画中の予定も含む)

- ・6月 (予定) 地区総会
- ・適宜 講習会・見学会

○ 会員の増減について

- ・会員の増減はありません。
- ・学会員3名、正会員26名です。

○ 適判・耐震診断 (構造評価) について

- ・適判 令和4年度 268件、令和5年度 270件 (R5.4月~R6.2月現在)
- ・診断 令和4年度 15件、令和5年度 10件 (R5.4月~R6.2月現在)

→ (今林支部長より)

五島の見学会は7名の方で参加されたのですね。

→ (谷口幹事より)

減多に参加されていなかった若手の方もいて、教会は一度行ってみたかったけれど、なかなか見る機会がなかったということで喜んで参加されていました。あと、五島出身の方が1名、それから

- 教会を設計、施工された鉄川与助という有名な方がいるのですが、鉄川工務店に若いころ勤めていた方が1名一緒に行ってください、色々な話をさせていただき貴重な良い機会でした。もし可能であれば、写真などをまとめてHPで紹介していただけるといいのですが、どうでしょうか。
- (今林支部長より)
- 残念ながら、教会内部は写真撮影禁止であったため、紹介できそうなものはありません。
- (谷口幹事より)
- はい、分かりました。HPに載せるかどうかはお任せします。
- (今林支部長より)

## 大分 ----- 首藤幹事

- ・ 2月28日 18:10より 定例会議 ZOOM にて行った
  - ・ 正会員が1名増で正会員22名 学会員1名となった
  - ・ 令和6年度の大分地区会予定を報告 in大分2次会場所 未定 等
  - ・ 4月19日 R5決算報告 R6事業予定 大分地区会総会 ホルトホールにて 予定
- (今林支部長より) 来年度7月の役員会で準備が大変かと思いますが、三役・事務局で手伝えることがあれば協力できますのでお声掛けください。今年はずっと大分に行って懇親を深めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

## 長崎 ----- 平川幹事

- ・ 12月14日 佐世保例会 佐世保高架橋拡幅工事  
場所：現場事務所（佐世保市）：片持梁の高架橋拡幅工事の工法等について勉強会
  - ・ 2月28日 鉄構工業会との懇談会  
場所：出島メッセ（長崎市）：ブレース・高力ボルト メーカー2社説明会
  - ・ 3月6日 理事会 WEB開催  
来年度総会への準備
- (今後の予定)
- ・ 4月12日 令和6年度 総会
- (今林支部長より) 4月12日の総会は私も伺います。楽しみにしていますのでよろしく願いいたします。

## 佐賀 ----- 今村幹事

### 【2023年度活動済行事】

- ・ 3/1 (金) 協同組合佐賀県鉄構工業会青年部主催勉強会参加  
鉄鋼情勢、CN (カーボンニュートラル) への取組みについて  
日本製鉄(株)九州支店 建築建材課 課長 高橋 輝英 氏  
JSCA 会員4名参加

### 【2024年度活動予定】

- ・ 技術勉強会
  - ・ 現場見学会
- (今林支部長より) 宮崎のハンドブック講習会で見かけた宮崎、大分、鹿児島の“南九州地区会”のようなものを、例えば佐賀と長崎で“西

九州地区会” みたいに一緒にする機会があってもいいのではない  
かと思います。よろしくお願ひします。

北九州 ----- 牛尾幹事(代読:事務局 都市)

R 5 年 12 月以降の 報告

- R 5 年 12 月 15 日 (金) 12 月北九州地区会例会 実施
- R 6 年 1 月 12 日 (金) 北九州建築六団体新年賀詞交歓会 実施
- R 6 年 3 月 8 日 (金) 3 月北九州地区会例会 実施
  - 前回の役員会で北九州地区会の事業計画に挙げていた「地元の建築士の想いを伝える会」は、JSCA としてではなく、北九州建築六団体所属会員の有志が集い、4 名の建築士により、令和 6 年 2 月 26 日 (月) に実施されました。
  - 来年度の北九州地区会の組織体制における人事異動はありません。また、行事などについては、4 月以降の例会にて協議する予定です。

R 6 年 4 月以降の 事業計画

- R 6 年 4 月 中旬 4 月北九州建築六団体役員会 ～当番幹事引継ぎなどについて～ 予定
- R 6 年 4 月 下旬 4 月北九州地区会交流会 予定

6. その他

① JSCA九州支部日程表 ----- 都市事務局長  
更新内容は赤字としています。

更新日  
2024年4月9日

■(一社)日本建築構造技術者協会 九州支部・2023年度主な会議日程(予定)

2024年4月9日

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

主な会議等	2023年				2024年
	9月	10月	11月	12月	1月
九州支部	9/8 JSCA構造士試験 9/20 本部運営会議(16:00)	10/13 JSCA構造デザイン発表会 10/25 本部運営会議(16:00)	11/22 JSCA支部長会議	12/1 第2回拡大役員会(福岡) 12/13 JSCA本部委員会忘年会 12/13 本部運営会議(18:00)	1/ 本部運営会議(16:00)
福岡事務局					
技術委員会		10/11第4回本部技術委員会		12/8 第5回本部技術委員会 in広島・現場見学・懇親会 12/13 本部委員会忘年会	
設計部会		部会			1/10 最適化計算勉強会 (PG部会合同)
応答制御設計部会		10/7住まいるフェア福岡2023	特別懸念等解析勉強会実施予定		
基礎地盤系部会	9/28地盤調査ハンドブック講習会			12/7建築基礎設計の実技講習会	1/18 地盤調査ハンドブック講習会 (主催:宮崎地区会)
鉄筋コンクリート系部会	9/7配筋標準図勉強会② 大分地区共同開催	10/19 現場見学会 福岡市拠点文化施設整備			1/11 西日本建築協同組合意見交換
鉄骨系部会			11/24 山田憲明氏講演会		
木質系部会					
特殊構法部会	9/6部会	10/11部会		12/8 北海道支部交流(札幌) 12/4部会	1/15部会 1/24部会
耐震改修部会		10/16 勉強会(ベネシア協力) 鉄骨造耐震補強システム			
プログラム部会	9/6BIM講習会	10/11委員会・BIM-WG 10/11BIM講習会 10/11BIM講習会		12/13委員会・BIM-WG	1/10 最適化計算勉強会 (設計部会合同)
青年部会	9/22樹田洋子さんを囲む会	10/13 座談会(シニアアドバイザー部会)		12/8 北海道支部交流(札幌)	
なでしこ会	9/22樹田洋子さんを囲む会	10/13 座談会(シニアアドバイザー部会)		12/8 北海道支部交流(札幌)	
シニアアドバイザー部会		10/13 座談会(青年部・なでしこ会)			
構造デザイン部会		10/13 JSCA構造デザイン発表会			
広報委員会	メール版(役員会号)				メール版(新巻号)
鋼構造九州地区サブネットワーク委員会	9/7鋼構造部会&定例会				
沖縄地区会	9/6カーボンニュートラル勉強会	定例会	11/16「沖縄の地震被害を考える」シンポジウム	12/8定例会・構造デザイン発表会・忘年会	1/11建築関係団体新年会・地区会新年会
鹿児島地区会	9/11 第3回役員会	10/20 鹿児島県鉄構工業会 合同勉強会	11/7 第4回役員会 11/17 地区会懇話ゴルフコンペ	12/8 定例会・忘年会	第5回役員会 1/18 地盤調査ハンドブック講習会
宮崎地区会	9/14 建築セミナー2023 実行委員会	10/12 第2回地区会役員会 10/30 民間建築物木造化・ 木質化促進検討委員会参加	11/17宮崎県本村センター 第1回WS 11月21日 建築セミナー 2023実行委員会	12/19宮崎県本村センター 第2回WS 建築セミナー2023実行委員会 役員会Web会議	1/18 講習会 (地盤調査ハンドブック) 1/18宮崎県本村センター 第3回WS
熊本地区会	9/28 講演会(第2回) (金箱先生講演会、ミニミニ 構造デザイン発表会)	10/29-30 研修旅行 (五島列島・教会群見学)		忘年会	1/18 報告会(五島列島見学) 1/18 新年会
大分地区会	定例会 9/20		定例会		
長崎地区会	9/28Webミーティング	10/5九州・沖縄4団体セミナー		12/14位世保例会	
佐賀地区会	9/8井上正文先生講演会				
北九州地区会	9/28 9月北九州建築六団体実習		11/1 北九州市技術監理課打合せ	12/15 12月北九州地区会例会	1/12 北九州市建築六団体新年会
その他 (他団体など)	9/19 SIPS拡大理事会 9/22福岡建築構造設計事務所 協会・例会・懇親会 9/21 福岡建築倶楽部ゴルフコンペ	10/17 SIPS拡大理事会 10/福岡建築構造設計事務所協 会・理事会 10/5 九州沖縄設計4団体懇談会	11/21 SIPS拡大理事会 11/14 福岡県鉄骨協同組合 11/17 コンクリート技術セミナー 11/20 福岡県建築住宅センター 造り勉強会	12/19 SIPS拡大理事会・忘年会 12/4 SIPS免歴現場見学会 12/8 建築士会福岡地域会忘年会	1/16 SIPS拡大理事会 1/18 福岡建築構造設計事務所 協会・例会・勉強会・新年会 1/28 建築倶楽部・新年会 1/15 JSCA本部・夏岡支教会 1/22 読書事務所協会・夏岡支教会

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

主な会議等	2024年		2023年度 計画中
	2月	3月	期日未定
九州支部	2/21 本部運営会議(16:00)	3/15 第9回役員会(福岡)	
福岡事務局		3/27 JSCA支部長会議	
技術委員会	2/14第6回本部技術委員会		2024年4月九州支部技術委員会合同会議
設計部会	2/21 福岡県庁審判所勉強会第2回 (応答制御設計部会合同) 2/28 SDGs講演会		
応答制御設計部会			免震設計勉強会(主催:各地区会、協力:応答制御設計部会) 熊本地区会もしくは応答制御設計部会までお声掛け下さい。
基礎地盤系部会			
鉄筋コンクリート系部会			
鉄骨系部会			
木質系部会			
特殊構法部会	2/29 建築設計・工事のQ&A勉強会		
耐震改修部会			講習会・勉強会
プログラム部会	2/14 BIM-WG	3/13 部会	偶数月第2水曜日開催
青年部会			
なでしこ会	2/24 活動発表会	3/8 鉄鋼工業会との意見交換会	
シニアアドバイザー部会			
構造デザイン部会		3/13 現場見学会 天神一丁目北14番街区	
広報委員会			
鋼構造九州地区サブネットワーク委員会			
沖縄地区会	定例会	3/21「東京理科大学 高橋教授 特別講演会」	首里城現場見学会(地区会メンバー) 第2回 鉄構工業会と地区会との勉強会 琉球大学・地区会共催の講演会
鹿児島地区会		3/7 定例会 第6回役員会	
宮崎地区会	2/3 建築セミナー2023開催 2/18 鉄鋼工業会との 合同講習会		
熊本地区会		3/8 講習会 (地盤調査ハンドブック)	
大分地区会	定例会		講習会・勉強会
長崎地区会	2/28鉄構工業会との懇談会	3/6 理事会	
佐賀地区会		3/1佐賀県鉄構工業会合同勉強会	
北九州地区会		3/8 3月北九州地区会例会	
その他 (他団体など)	2/20 SIPS拡大理事会 2/20 SIPS現場見学会	3/18 SIPS拡大理事会 3/福岡建築構造設計事務所協会・例会・勉強会・懇談会 3/同上・理事会	講演会4回程度、免震体験車3回程度 R5年6月福岡建築構造設計事務所協会総会 SIPS理事会:毎月第3火曜日開催

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

主な会議等	2024年				
	4月	5月	6月	7月	8月
九州支部		17日 総会、懇親会 17日 記念講演会		7/26 第1回役員会(大分)	
福岡事務局					
技術委員会	4/10本部技術委員会	5/24本部技術委員会in札幌			8/21本部技術委員会
設計部会					
応答制御設計部会					
基礎地盤系部会					
鉄筋コンクリート系部会					
鉄骨系部会					
木質系部会					
特殊構法部会					
耐震改修部会			部会		
プログラム部会	4/10 BIM-WG、BIM演習会	5/8 BIM演習会 5/15 部会	6/12 BIM-WG、BIM演習会 6/26 BIM演習会	7/10 部会	
青年部会					
なでしこ会					
シニアアドバイザー部会					
構造デザイン部会					
広報委員会					
鋼構造九州地区サブネットワーク委員会					
沖縄地区会	4/17定例会及び総会		6/19定例会 6/21坂口裕美講演会及び 建築学科学生イベント		8/21定例会
鹿児島地区会	地区総会				
宮崎地区会					
熊本地区会					
大分地区会					
長崎地区会	4/12長崎地区会総会				
佐賀地区会		地区総会予定			
北九州地区会	4/中 北九州建築六団体引継ぎ 4/下 4月北九州地区会例会				未定 北九州市行政連絡協議会
その他(他団体など)	4/23SIPS拡大理事会	5/21SIPS拡大理事会	6/18SIPS拡大理事会 6/福岡建築構造設計事務所協会 総会・懇談会・懇親会	7/16SIPS拡大理事会 7/福岡建築構造設計事務所協会 理事会	8/20SIPS拡大理事会

更新日  
2024年4月3日

■(一社)日本建築構造技術者協会 九州支部 ・2024年度主な会議日程(予定)

2024年4月3日

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

主な会議等	2024年				2024年
	9月	10月	11月	12月	1月
九州支部					
福岡事務局					
技術委員会		10/9本部技術委員会		12/11本部技術委員会 12/ 本部委員会忘年会	
設計部会					
応答制御設計部会					
基礎地盤系部会					
鉄筋コンクリート系部会					
鉄骨系部会					
木質系部会					
特殊構法部会					
耐震改修部会					
プログラム部会					
青年部会					
なでしこ会					
シニアアドバイザー部会					
構造デザイン部会		JSCA構造デザイン発表会			
広報委員会					
鋼構造九州地区サブネットワーク委員会					
沖縄地区会		10/16定例会		12/18定例会	
鹿児島地区会					
宮崎地区会					
熊本地区会					
大分地区会					
長崎地区会					
佐賀地区会					
北九州地区会	未定 北九州建築六団体 賀詞交歓会打合せ			12/中 12月北九州地区会例会	1/初 北九州建築六団体 新年賀詞交歓会
その他 (他団体など)	9/17SIPS拡大理事会 9/ 福岡建築構造設計事務所協会 例会・総代会・新年会	10/15SIPS拡大理事会 10/ 福岡建築構造設計事務所協会 理事会	11/19SIPS拡大理事会	12/17SIPS拡大理事会 12/ 福岡建築構造設計事務所協会 理事会	1/21SIPS拡大理事会 1/ 福岡建築構造設計事務所協会 例会・総代会・新年会

※開催日時については、変更される場合があります。また、会議等は必要に応じて追加される場合があります。

主な会議等	2024年		2024年度 計画中
	2月	3月	期日未定
九州支部			
福岡事務局			
技術委員会	2/12本部技術委員会		毎年4月に開催予定の合同部会は今年度中止 5/24本部技術委員会in札幌 九州支部部会委員から2名程度参加者募集 本部技術委員会 九州支部部会委員から年間2回・各1名現地参加者募集 12月本部委員会忘年会 九州支部部会委員から計2名程度参加者募集
設計部会			
応答制御設計部会			
基礎地盤系部会			
鉄筋コンクリート系部会			
鉄骨系部会			
木質系部会			
特殊構法部会			
耐震改修部会			講習会・勉強会
プログラム部会			委員会 奇数月第2水曜日開催 BIM-WG 偶数月第2水曜日開催
青年部会			
なでしこ会			
シニアアドバイザー部会			
構造デザイン部会			九州構造デザイン発表会
広報委員会			
鋼構造九州地区サブネットワーク委員会			
沖縄地区会			
鹿児島地区会			
宮崎地区会			
熊本地区会			
大分地区会			
長崎地区会			
佐賀地区会			
北九州地区会		3/中 3月北九州地区会例会	
その他(他団体など)	2/18SIPS拡大理事会	3/18SIPS拡大理事会	SIPS理事会:毎月第3火曜日開催;免震体験車年3回程度;講習会・見学会年3回程度 福岡建築構造設計事務所協会 3/例会・勉強会・懇親会 3/理事会

→ (今林支部長より)

この予定表を4月から Teams 上で運用していきましょうと



- (都市事務局長より) ということでしょうか。
- (久保田事務局より) そうです。
- (今林支部長より) (Teams 上での予定表の更新方法案の説明あり)
- (久保田事務局より) 予定表の更新依頼をこれまではメールでお願いしていましたが、今後は Teams で配信するのでしょうか。
- (久保田事務局より) 4月に更新依頼をメンバーの方全員へ Teams で配信したいと思います。
- (今林支部長より) それを年に何回かするということですね。
- (久保田事務局より) 今のところ2ヶ月に1回位若しくは内容が分かり次第入力してもらおうことを考えています。
- (今林支部長より) Teams にアクセスできている方はおそらく普通に使えると思うので、行事が決まったらその都度更新していけばよいのではないかと思います。
- (久保田事務局より) 更新する前と後でどこを変更したのか分かった方がよいでしょうか。
- (今林支部長より) 予定表にアクセスした場合、更新されたファイルが常に最新のものに置き換わっているという認識で運用することでよいと思います。ただ、更新依頼の案内は Teams かメールで年に何回か連絡した方がよいのではないかと思います。

## ② 役員会人事について

### 令和6年度JSCA九州支部組織(案)

新任はアンダーラインにて表示

1. 九州支部役員 (役員会を構成する) (最大20名)
  - 支部長 今林 光秀 (支部担当理事)
  - 副支部長 重松 正幸・木村 正人
  - 支部幹事 吉村 泰広 (技術委員長)・上野 敏範・川崎 薫・石井 孝幸  
松下 淳一・恵藤 宏光・松田 千恵  
牛尾 忠信 (北九州)・今村 敬 (佐賀)・平川 雅敏→池田 宜弘 (長崎)  
谷口 規子 (熊本)・首藤 茂 (大分)・川越 義雄→和田 昌樹 (宮崎)  
白坂 哲也 (鹿児島)・島袋 敦 (沖縄)
  - 監査役 伊藤 義弘・内山 執樹
2. 顧問 (役員会に助言する)
  - 顧問 許斐 信三・尾宮 洋一・宮田 俊英・原 英基・荒巻 利男
3. 事務局 (総務・財務・事業を担当)
  - 支部事務局 都市 毅 (事務局長)  
久保田久美子・吉村 威吹→河野 溪 (総務・事業 担当)  
浅田 正子・武居由紀子 (会員 担当)  
江口洋一郎・白樫 雄介・菊川 聡志 (財務担当)
  - 地区事務局 松岡 伸二 (北九州)・向井 浩史 (佐賀)・池田 宜弘→富田 浩司 (長崎)  
甲斐 健一 (熊本)・神田 倫臣 (大分)・岡崎 礼子→川口さおり (宮崎)  
中村 至統 (鹿児島)・山城 浩二 (沖縄)
4. 常設委員会

■技術委員会（技術部会を統括、講習会等事業の実務は各部会で担当）

委員長：吉村 泰広 副委員長：上野 敏範

設計部会（設計規準・構造関連法規・品質監理・プログラム）

部会長：都筑 清 副部会長：福田 光俊・平嶋 貴行

応答制御設計部会（免震・制震）

部会長：上野 敏範→堂地 利弘 副部会長：堂地 利弘→上野 敏範・三輪 真弘  
高山 一斗・（西村 章）

基礎地盤系部会

部会長：薮島 健夫 副部会長：和田 大典

鉄筋コンクリート系部会

部会長：前田 隆志 副部会長：森 洋一・關 和也

鉄骨系部会

部会長：井手 文雄 副部会長：池田 竜輔・山川 慶二郎・上野 雄太

木質系部会

部会長：宮崎 大介 副部会長：向井 浩史・高尾 修二

特殊構法部会（PC・ハイブリッド・空間構造）

部会長：石井 孝幸 副部会長：小車 敬・毛利 浩

耐震改修部会

部会長：香月 博巳 副部会長：和泉 純二・平田 哲也

プログラム部会

部会長：今井 秀明 副部会長：森山 史朗・都市 毅

■会員委員会（会員増強・賛助会担当）

委員長：安達 亮平 副委員長 松田 千恵

青年部会

部会長：安達 亮平 副部会長：田原 桂太・荒木 洋介

なでしこ会

部会長：松田 千恵 副部会長：石井 幹子・松尾 佳代

シニアアドバイザー部会

部会長：原 英基 副部会長：吉原 浩晃・伊藤 義弘

構造デザイン部会

部会長：伊藤 淳 副部会長：福田 光俊・高山 一斗

■広報委員会（ホームページ・Structure）

委員長：福田 顕議 副委員長：中島 健太郎・増田 真吾

5. 特別委員会

■鋼構造九州地区サブネットワーク委員会（産学官連携）

委員長：安達 亮平 副委員長：松田 千恵

- ③ 本年度決算（案）・来年度予算（案）  
（事務局の江口氏からの報告と今林支部長より説明あり）

④ 令和6年度九州構造デザイン発表会について ----- 今林支部長

→（今林支部長より）

前回の役員会のときに、九州構造デザイン発表会を総会の中  
ですのか別にするのか議論して、色々なご意見をいただき  
ましたが、来年度については総会のときに法人化35周年事  
業の支部功労者表彰をしたいと思いますので、九州構造デザ  
イン発表会は別日に開催してみようと思います。

→（伊藤部会長より）

参加費の徴収や学生とのタイアップなど、構造デザイン部会  
の伊藤さんを中心に考えてもらっています。現段階で伊藤さ  
んの方で簡単にお話しできることがあればお願いできますか。  
九州構造デザイン発表会を独立開催する目的を最初に考えま  
した。一つは、発表時間の配分を柔軟にできるということ。  
二つ目は学生の参加を増やすこと。三つ目は将来的に他の地  
区でも開催できるようになるという大きく3つあるのかと思っ  
ています。今年に関しては大学の施設を利用することで考え  
ています。これは学生との交流を大きな方針として据えてい  
ます。そこで見出されるメリットは、構造設計の仕事を知っ  
てもらうことと、各社のリクルート活動につなげることがで  
きるのではないかと考えています。開催の日時は、9月頃を  
目指して動いています。会場の候補は、アクセスの利便性な  
どから福岡大学で考えています。開催形式は、対面とオンラ  
イン併用で行うこと、オンライン参加に関しては検討中ですが、  
開催県以外の参加を対象とする。そうすることで（対面）  
参加者を増やしていくということを模索しています。あとは、  
支部開催なので本部開催と違う何か特徴を出していきたいと  
思っていて、色々アイデアを出している段階です。もし何  
か良いアイデアをお持ちの方がいらっしゃいましたら、私の  
方に気軽に言っただけであれば検討いたします。

→（今林支部長より）

ありがとうございます。それでは来年度に関しては総会のと  
きの構造デザイン発表会をなしとして、その代わりに功労者  
表彰を実施します。記念講演会は行います。正式に、本日も  
集まりいただいている役員の皆様にお伝えいたします。  
構造デザイン発表会に地区会の方も来ていただくのが一番あ  
りがたいのですが、難しい場合はWebでも参加できるように  
準備を進めます。

→（首藤幹事より）

（開催する）曜日は決まっているのでしょうか。

→（今林支部長より）

今は金曜日で計画しています。

→（伊藤部会長より）

おそらく、平日でないと学生の参加が見込めないかなと考  
えています。

→（首藤幹事より）

場所は大学ですということでしょうか。

→（伊藤部会長より）

今はそのように考えています。

→（首藤幹事より）

地区会で開催する場合は、大学が離れた場所にあるため現実  
的に難しいと思います。

→（伊藤部会長より）

開催場所を大学に限定する意図はありません。

- (今林支部長より) 福岡で開催するときは福岡大学などの大学で行おうと考えていますが、地区会では自由に考えてそれぞれのやり方でよいのではないかと思います。
- (首藤幹事より) 地区会が手を上げた場合ということでしょうか。
- (今林支部長より) 手を上げた場合です。しばらくは様子を見ていただいて、まずは福岡でやってみますので、地区会でできそうであれば将来的にあるのかもしれませんが、よろしくお願いします。

⑤ JSCA 法人化 35 周年事業の九州支部イベント「支部功労者表彰」について — 今林支部長

- (今林支部長より) 功労者表彰について簡単に説明いたします。正式にはメール等でご案内いたします。前回、法人化 30 周年ときは地区会の功労者表彰の人数が少なめでした。名簿によると沖縄 2 名、鹿児島 1 名、宮崎 1 名、熊本 2 名、大分 3 名、長崎 3 名、佐賀 4 名、北九州 3 名ということです。それに比べて福岡の表彰者は 21 名いました。今回は地区会の方の推薦を増やしたいと思っています。周年事業のための費用を活用したいと考えています。4 月に入ってから事務局の事業担当 (久保田さん) より推薦のお願いの連絡がいきますので、よろしくお願いします。
- (谷口幹事より) 具体的に地区会で何名増やしたいなど想定されている人数はありますか。
- (今林支部長より) 今はまだ全くない状態です。まずは推薦いただいたものを見て、年齢などを鑑みながら考えさせてください。
- (原顧問より) 功労者表彰は前回が初めてだったので、メンバーの多い福岡からの表彰者が多くなったということです。地区会の推薦を特に制限したわけではないのですが、皆さん少し遠慮された部分があって、限定された名前しか上がらなかったというのが実情だと思います。今回は、地区会からも多くの方に推薦していただけたらいいのではないかと思います。よろしくお願いします。
- (今林支部長より) はい、ありがとうございます。まずは推薦をお願いいたします。

⑥ 総会役割分担に関して ————— 都市事務局長・恵藤幹事

開催日	: 令和 6 年 5 月 17 日 (金)
開催場所	: 福岡ガーデンパレス
開催時間 (予定)	
総会	13:30~15:00
35 周年記念事業「支部功労者表彰」	15:10~16:00
記念講演会	16:10~17:40
懇親会	18:00~20:00

総会作業分担表 (WG メンバー)

(恵藤幹事より説明あり)

総会作業分担表 (事務局)

(恵藤幹事より説明あり)

総会準備各担当タイムスケジュール (目安)

別添資料参照 (恵藤幹事より説明あり)

- (恵藤幹事より) 先ほどお伺いしたように今年の構造デザイン発表会が別日開催となったことですが、記念講演会はWeb配信されますか。
- (今林支部長より) 今年是对面開催だけでよいのではと考えています。
- (恵藤幹事より) 分かりました。
- (今林支部長より) 今年は(総会時に)構造デザイン発表会はないということで、去年は建築士会やJIAなどからも聞きに来られていたのですが、今年はないということも含めて案内を早めに行いたいと思います。恵藤さんの方で全体的な進行状況の把握とか指示連絡係など取りまとめとはいかないまでもある程度はしていただけたらと考えてよろしいでしょうか。
- (恵藤幹事より) そうですね。私の分かる範囲で協力いたします。

⑦ 地区会交付金申請について

----- 今林支部長

- (今林支部長より) 今、地区会より交付金申請書を提出していただき、三役で内容を確認している時期になります。それで本日の議題として上げた趣旨としては、支部の繰越金の中に地区会交付分もあり、まずはそれを使って、それも含めた上で交付金申請をしていただきたいとのことです。交付金の申請書もそれに合わせて書式を少し変えます。新書式の適用は来年度からでしょうか。
- (都市事務局長より) 今年度中に間に合うか迷っているところです。
- (今林支部長より) もう提出いただいている地区会もありますから、そこにもう一度お願いするのは気が引けます。ただ、繰越金を含めた交付金申請をもう一度した方がいいと思う地区会があればそれでも構わないのですが、特に異論がないようであれば、来年度からの運用にしようと思います。
- 趣旨は、当初予算を組むときに来年度は各地区会にもう少しお金を配分して活発に活動していただくかと話をしていたのですが、予算にも限りがあるのと、当初の目的として繰越金があるのでまずそちらを使いましょうということを確認したいということです。地区会によってはきちんと使い切っているところもありますが、一方で大きな額を残しているところもありますので、そこを確認したいということです。大きな意図はお金を使って積極的な活動をしていただきたいということです。先日事務局より、各地区会へ現時点の繰越金の額をお伝えしています。それで今年度の交付金申請し直すところはしていただけてよろしいです。来年度からの申請で対応したい地区会はそれでも構いません。申請し直したいと考えている地区会は事務局までご連絡ください。新しい書式を配付します。
- (都市事務局長より) 地区会毎に(申請書式が)異なるのではなく合わせた方がいいのではないのでしょうか。
- (今林支部長より) まずは、新しい書式を各地区会へお送りして、新書式を使いたいところは使うということでもいいと思います。
- (江口事務局より) それほど手間ではないので、既に申請いただいている地区会も新書式に書き換えていただけると助かります。
- (平川幹事より) (新書式案の内容に不具合があるとの指摘あり。)
- (江口事務局より) 一度内容を見直します。

- (平川幹事より) よろしくお願ひします。
- (谷口幹事より) 繰越金は使い切るまで期限なく毎年繰り越していいのでしょうか。
- (今林支部長より) その認識でよろしいです。
- (白坂幹事より) 交付金の使い方について、福岡で開催される講習会等が多いと思いますが、鹿児島地区会から参加したいと考えたときに交通費として充てていいのでしょうか。
- (今林支部長より) よろしいと思います。
- (今林支部長より) 地区の総会后などで懇親会を催す場合もあるかと思いますが、領収書の但し書きは“飲食費”ではなくて、“会合費”として記載していただけると助かります。

⑧ 地区会事務局の役員会オブザーバー参加について ----- **事務局 都市**

役員会の参加について、地区会の事務局もオブザーバーとして参加することは可能でしょうか。(交通費は自費負担で構わない。)

特に年度変わりとなる第3回役員会では役員人事の交代等もあり、早めに顔合わせできる場としては有益かと思ひます。

- (今林支部長より) 役員会(拡大役員会を除く)の地区会事務局の自費参加はしていただいて構わない。支部事務局からお送りする出欠案内は地区会幹事への配信としますのて、各地区会で事務局の方が参加されるかはご判断ください。

⑨ 第3回役員会と技術委員会合同部会の開催時期について ----- **事務局 都市**

例年、第3回役員会は3月、技術委員会合同部会は4月に開催されていますが、報告事項及び協議事項などの内容で重複していることも多く、開催時期も近いため合同部会を役員会と統合することもあるのか皆様のご意見を伺いたい。

- (今林支部長より) 来年(2025年)の合同部会は決定していますので、そのときの状況により柔軟に対応することでよいのではないのでしょうか。

⑩ 来年度役員会等の日程 ----- **今林支部長**

令和6年度九州支部総会 : 令和6年5月17日(金)  
 第1回役員会(大分) : 令和6年7月26日(金) ホテル日航大分オアシスタワー  
 第2回役員会(福岡) : 令和6年11月予定 拡大役員会  
 第3回役員会(福岡) : 令和7年3月予定

- (木村副支部長より) 本日も色々な議論ができてよかったと思ひます。私が年初早々能登半島地震の惨状を見て考えたこととして、このようなときにJSCAなどの団体で何ができるだろうというのが一番気になります。何となくJSCAの活動が内向きになるだけは駄目だという風に考えました。
- 先ほど耐震診断の問い合わせがあったということですけど、喉元過ぎるとすぐ皆さん忘れてしまう。免震化の話も時間が経つと忘れてしまう。どうしても時間が経つと皆さん忘れて置き去りになっていく。例えば、住まいるフェアで免震体験車を出

しているときに、もう少し耐震性能をアップするためにお金を使うことをアピールする活動もあっていいのかなと思います。

本日の話題に出ていた九州構造デザイン発表会を地方で実施するという点については、是非やってほしいと思っています。それでは大学3～4年生を対象にするのかというと、実は1～2年生を対象にやらないと構造設計に興味を持ってもらえないのではないかと考えるところもあります。色々な考え方があると思います。

皆さんの中で一般の方がどうすれば耐震性能の向上を考えていくのかと、学生が構造設計に興味を持ってもらえるのかの思案があれば、大いに役員会の場で上げてもらえたらと思います。本日はおつかれさまでした。

添付資料

Teams のアクセス状況 (2024年3月7日時点)

(掲載省略)